

阿波市 議会だより

第42号

年4回発行
[平成29年3月1日]

発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会
〒771-1695 徳島県阿波市市場町切幡字古田 201 番地 1
TEL.0883-36-8750 FAX.0883-36-8764
ホームページアドレス <http://www.city.awa.lg.jp/gikai/>

平成28年第4回

阿波市議会定例会の概要

第4回定例会は、11月28日から12月19日までの22日間の会期で開かれました。

開会日には野崎市長から市内全小・中学校へのエアコン整備に対する交付金決定について、第2回阿波市小・中・高合同音楽祭の開催について、阿波市防災フェスタについて等の行政報告と、国土交通省を始め、国・県への要望活動について報告がありました。

また、平成28年度一般会計補正予算などの議案について概要と提案理由の説明がありました。

代表・一般質問は12月7日、8日の2日間にわたり行われ、9人が市政全般について理事者の考えを問ひ、子育て支援、教育・福祉・建設関係、財政等について議論しました。

12日に総務、13日に文教厚生、14日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。

閉会日には、委員長による各常任委員会の審査報告があり、市長提出議案をいずれも可決し、委員会発議として「地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書」を提出し可決しました。

代表質問

阿部 雅志 議員
(阿波みらい)



問 野崎市政2期目の任期数か月を残しての総括について。

答 様々なハード事業とソフト事業を連携しながら実施してきた。県下8市の中でも比較的安定した財政状況を維持しているのは市民や議員の皆様のご理解ご協力のたまものと考えている。現在、第1次総合計画の基本理念を受けて策定中の第2次総合計画は「感動の郷土」「輝く未来」を基本方針として進めている。特に子育て、農業振興、自然災害に対する安心・安全のまちづくりの3本柱についてはこれからも積極的に推進したい。

問 保育所民営化推進について。指定管理者制度を導入して

いる久勝保育所の保護者アンケートでは96・4%の方が満足や満足と回答しており毎年入所希望者も多い。現在、子どもたちや保護者の視点に立った環境整備を整えるため、阿波市保育所・幼稚園等施設整備計画を策定中である。今後様々な角度から協議を行い方向性を決定したい。

問 本市の基幹産業である農業の維持・継続の施策について。

答 集落単位での共同作業や大型機械の共同購入、農業機械のリースや農作業の受委託など過去にとられない農業経営が必要である。小規模でも農業経営が継続して行えるようJAや関係機関等との連携強化を図りながら様々な農業施策を推進したい。

松村 幸治 議員
(阿波清風会)



問 野崎市長が阿波市の市政運営に携わってきた8年間と、第1次阿波市総合計画10年間の総括について、ご自身の評価は。

答 第1次総合計画と第2次総合計画策定時それぞれの3,000人のアンケート結果では、阿波市に住んでみたい・住み続けたいという方が80%以上の高確率であった。なお一層その率を高めたい。

問 肺炎球菌をはじめとする予防接種に対する取り組みについて、高齢者に対する阿波市の助成の現状は。

答 高齢者の肺炎球菌感染症の自己負担額は県内統一化されており4,000円となっている。また、インフルエンザの自己負担額は1,100円で、県下2番目に低くなっており、高齢者に優しい設定となっている。

問 ビロリ菌検査について。ビロリ菌が体に及ぼす影響と県下の中学生を対象とした助成状況について。

答 50歳以上になると8割の人がビロリ菌に感染しているといわれている。国際がん研究機構の報告では、胃がんの約80%はビロリ菌感染が原因で、除菌によって胃がん発症を約30%から40%抑制できるとしている。ビロリ菌検査に対する助成は、平成28年度から1市1町が実施している。

川人 敏男 議員
(志政クラブ)



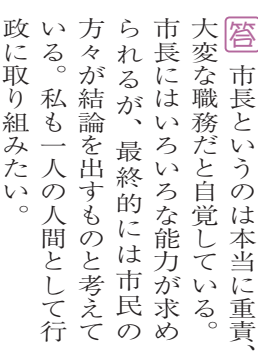
問 民間事業者のノウハウを活用して、施設の運営管理を効果的に割安な経費でまかなう指定管理者制度。阿波市ケーブルネットワークは、県外の通信事業者に一括して指定管理している。このため番組制作は市内の業者が下請けしている。事業実績のない通信業者に、なぜ指定管理したのか。

答 業務全体を包括的に運営管理させるのが効率的と考えた。次回に契約する時は再検討する。

問 アルワの指定管理料は5千万円。これは別途に電気代・水道代1,100万円は市が負担。指定管理者制度の原点に返って再検討する必要がある。

答 別途に個々の専門業者から見積書を提出していただくなど価格の根拠を客観的に把握し、業者を選定したい。

吉田 稔 議員
(阿波清風会)



問 市長とは、重責があり激務である。市長に求められる能力は①明日の阿波市をつくる政策力②市長としての度量③組織をまとめていくガバナンス④権限・権力を有しているため身辺を清潔に保たなければならない。そこで、市長を目指す場合の心構えを伺いたい。

答 市長というのは本当に重責大変な職務だと自覚している。市長にはいろいろな能力が求められるが、最終的には市民の方々が結論を出すものと考えている。私も一人の人間として行政に取り組みたい。

一般質問

問 情報通信技術(ICT)を活用した教育推進について。どのように発展させ児童や生徒の育成につなげるのか。

答 タブレット型パソコンやデジタル教科書等を活用し、主体的・対話的な学び、より深い学びを目指し、情報化、国際化社会で活躍できる人材を育成したい。

問 本市の2千万円以上の公共工事の入札制度について。総合評価落札方式を採用しているが、落札者に偏りはないか。

答 企業の工事成績や技術力及び価格の総合評価により落札者を決定している。今のところ、適正な方式と考えているが、国

榎原 賢二 議員
(阿波絆)



問 県道津田川島線推進時の約18軒の住人の方々の給水施設の市への強い要望である、生活水確保の努力解消に向けた何らかの設備対策を。

答 集落単位で管理できる水道施設の整備については、国庫補助事業に該当しないため市単独事業となる。多くの自治体では水道未普及地域の個人組合やそれぞれの水道施設に対し新設や修繕に必要な費用の一部を市町村が補助するという方法を用いて給水不安の解消を行っている。今後、事業の公益性、公平性、有効性などを検証し、他市町村の事例も参考にしながら水道未普及地域の解消に向けて、地元の方々と話し合いを重ね、最も適した方法で事業を進めてみたい。

問 市場町一番の桜並木の遊歩道である、県道津田川島線の阿波病院西側から県道船戸切幡上板線交差点までの約700メートルが現在通行できない状況であるが対策は。

答 県に要望し、協議した結果、平成29年度から遊歩道の舗装工事に着手する予定である。舗装工事の施工とあわせて遊歩道の

榎原 伸 議員
(阿波清風会)



問 予算編成過程への市民参加について。

答 総合計画を基本とした各事業約30の個別計画の策定過程でパブリックコメントやアンケート調査等の意見や情報を踏まえて予算編成を行っている。予算編成の一連の流れの中で市民のニーズを反映することは非常に大切であると認識している。もう少し直接的に反映していけるよう今後研究していく。

問 ふるさと納税の見込みとその効果について。

答 平成28年10月末現在、前年度比で約4倍強の増収となっている。ふるさと納税寄附受付サイト運営会社「さとふる」を通じて展開、返礼品の充実、県外在住の阿波市関係者への働きかけなどにより、今年度のふるさと納税は約2,500万円になると想定している。効果としては市内経済の活性化、本市の豊かな農産物・特産物のPR、自主財源にも一定の効果を見込むことができる。

問 移住交流事業を機構改革して専門部署を設置しては。

答 現在、各部署を挙げて取り組んでおり、さらに阿波市観光協会などの団体にも入ってもらい移住交流支援センターを応援していきたい。



松永 渉 議員
(阿波清風会)



問 行財政改革について。人件費の削減が今後難しくなる中、経費を削減できサービスも向上できる民間委託を広範的、計画的に進めるべきではないか。
答 あらゆる業務において、民に任せられるものを洗い出し、民間委託等による削減効果があるよう努める。

問 久勝保育所の指定管理事業では、阿波市からの臨時職員13名が、2年後全て正規職員となった。民間の効率的な管理運営の仕組みを取り入れることで、臨時職員の正規化はできるのではないか。市の臨時保育士が5割以上いるのは、保育所運営補助金の一般財源化や国の民営化方針、定数管理の問題や法律整備がされていないからではなく、同一労働同一賃金の理念を持つて、格差是正に取り組み意思の問題ではないか。

答 課題等もあり直ちに取り組みにくい状況であるが、事例研究を今後も引き続き行いたい。
問 地域振興を目的とした移住者を公募選考し、就労支援、住宅支援、地域交流支援等を拡充した阿波市独自の移住・定住プログラムを組むべきではないか。

答 農業立市を掲げる本市では、本年度より移住者と農業を結びつけた施策の推進を図っている。農業するなら阿波市のイメージアップを推進し、農業従事者の確保、移住者増による人口減少の抑制を図りたい。

吉田 正 議員
(阿波みらい)



問 平成29年度予算編成について。編成方針と現在までの進捗状況は。
答 平成27年度末の基金は133億円で財政健全化法による全国共通の財政指標も良好である。第2次総合計画を基本とし、将来を見据えた持続可能な行財政運営に取り組み方針である。11月下旬に予算要求を締め切った。1月下旬に市長査定、2月中旬には当初予算案ができてくる予定。

問 阿波市ケーブルテレビについて。次期通信サービス提供に伴うIP音声告知サービス設備構築工事請負契約の今後の計画は。
答 現在は、電気通信事業者ソフトバンク(株)と10年間の契約を締結しており、平成30年3月31日で終了する。次期電気通信事業者として(株)STNet(エスティーネット)を選定し現在事業が進行している。平成29年4月から音声告知機の周辺機器を取り替える工事を予定している。
問 教育費予算について。今回の一般会計補正予算の、学校施設等整備事業費3億4千万円について。

答 市内小・中学校のエアコン設置に係る事業費である。平成29年、30年の2年計画で施工予定であったが、今回国の交付金が決定したため1年前倒しで施工する。長期休業中に設置予定である。

稲岡 正一 議員
(阿波みらい)



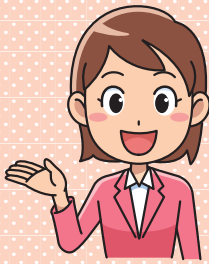
問 市営住宅問題について。耐震化率はどうなっているのか。また今後の増改築をどう進めるのか。
答 現在、73団地、1,059戸を管理している。平成23年1月の耐震性についての診断結果は約45・6%であった。市営住宅の整備については、阿波市営住宅ストック総合活用計画に基づき事業を進めている。団地ごとの劣化の状況、築年数等により建て替え、長寿命化改善事業、維持管理、除却を実施している。今後も入居者の安心・安全に向けて事業を推進したい。

問 住み良いまちづくりについて。阿波病院は拠点病院としての役割があり、地域の病院として長く続いてほしい。病院の整備をJA厚生連に働きかけてはどうか。
答 阿波病院は本市にとって非常に大切な地域医療に密着した病院であると認識している。経営するJA厚生連の全体構想が見えにくい部分があるため、阿波病院をどうやって自治体が支援していくのが今後大きな課題となる。また、市民の安全・安心、災害時の支援病院という位置づけからしても、今後相応な知恵を絞って考えていかなければならないと考える。

活動状況報告

●委員会等の開催状況(12月～2月)

- 平成28年12月7日 第4回阿波市議会定例会本会議(代表質問、一般質問)
- 8日 (一般質問)
- 12日 総務常任委員会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 14日 産業建設常任委員会
- 19日 第4回阿波市議会定例会本会議(閉会)
- 平成29年2月9日 全員協議会
- 14日 議会運営委員会
- 議会広報特別委員会
- 21日 第1回阿波市議会定例会本会議(開会)
- 公営施設(事業)民営化特別委員会



議会を傍聴してみませんか

議会の本会議は公開していますので、どなたでも傍聴することができます。事前の予約はいりません。傍聴を希望される方は、当日、市役所本庁3階にお越しください。37席の傍聴席と、車いすのまま傍聴していただけるスペースがあります。



傍聴席入口で「阿波市議会傍聴人名簿」に氏名、住所を記入後、ご入場ください。(注意事項を守り、係の指示に従ってください。)

また、今期定例会から、市役所本庁1階・市民情報スペースの大型テレビで、議場内を生中継します。

どうぞお気軽にお越しください。

議会たより

編集雑感

今年も早や3月。草木がいよいよ生い茂る弥生の季節を迎えた。高校受験、卒園・卒業式と子どもたちには大きな行事がある。

また、社会人には長年勤めた職場を退職する別れがあるのもこの3月である。そして、手塩にかけて育ててきた子どもたちが夢と希望に満ちて入園、入学、新社会人になる季節が待っている。桜の花がその様子を静かに祝ってくれる。我々市会議員も市の諸問題にひとつずつ立ち向かい、市民の皆様方の負託に応えなければならぬ。

(木村 松雄)

平成28年第4回 阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表

(11月28日～12月19日)

議案番号	議案名	議決結果
議案第99号	平成28年度阿波市一般会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第102号	阿波市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第105号	次期通信サービス提供に伴うIP音声告知サービス設備構築工事請負契約の締結について	原案可決
議案第100号	平成28年度阿波市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決
議案第101号	平成28年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第103号	阿波市税条例の一部改正について	原案可決
議案第104号	阿波市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
議案第106号	相互救済事業の委託事業者の変更について	原案可決
議案第107号	市長等の給与条例の一部改正について	原案可決
議案第108号	阿波市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第109号	阿波市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決
発委第1号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書について	原案可決

平成29年第1回定例会は2月21日(火)開会しました。
詳しい日程は、議会事務局(0883-36-8750)までお問い合わせください。